

令和2年度
専攻科学生募集要項
(第2次募集)

〔 入 学 案 内 〕
〔 出 願 書 類 添 付 〕

選 抜 区 分	海事システム学専攻		
	願書受付期間 (平日のみ受付)	選抜試験日	合格発表日
学力試験による選抜	令和2年6月15日(月) ～ 6月18日(木)	令和2年6月29日(月)	令和2年7月3日(金)
海技士国家試験(二級筆記以上)合格者を対象とする選抜			



独立行政法人 国立高等専門学校機構

鳥羽商船高等専門学校

〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1番1号
学生課入試・支援係 電話(0599)25-8404
E-mail gakusei-nyushi@toba-cmt.ac.jp
ホームページアドレス <https://www.toba-cmt.ac.jp>

目 次

I 募集人員	1
II アドミッションポリシー(入学者受入方針)	1
III 選抜方法	1
IV 学力試験による選抜	1
V 海技士国家試験(二級筆記以上)合格者を対象とする選抜	4
VI その他	6

◎本要項に添付されている、出願に必要な本校所定の用紙は、次のとおりです。

- 1 入学願書
- 2 写真票・受験票
- 3 調査書
- 4 検定料振込用紙
- 5 入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点

I 募集人員

海事システム学専攻 若干名 令和2年10月入学

II アドミッションポリシー（入学者受入方針）

1. 教育目標

本校の専攻科は、基礎となる本科教育の上に高度の専門的学術を教授し、専門領域の幅を拡大するとともに国際的感覚と広い視野を持って、研究・技術開発能力、創造能力を発揮できる実践的専門技術者を育てることが目標です。

2. 専攻科が求める学生像

（海事システム学専攻）

確固たる海事技術を基盤に、多方面に対応しうる柔軟な問題解決能力を持った高度な海事技術者を目指す人

III 選抜方法

入学者の選抜は、次のとおり実施します。

選 抜 区 分	選 抜 試 験 日
学力試験による選抜	令和2年6月29日（月）
海技士国家試験（二級筆記以上）合格者を対象とする選抜	

IV 学力試験による選抜

1. 出願資格

高等専門学校（商船学科に限る）を卒業した者又は令和2年9月卒業見込みの者。本校の商船学科以外からの出願者は、願書受付期間までに、取得できる学位等について鳥羽商船高等専門学校学生課入試・支援係に必ずご確認ください。

2. 出願手続き

(1) 願書受付

- ① 期 間 令和2年6月15日（月）～18日（木）
- ② 時 間 9時～16時
- ③ 場 所 鳥羽商船高等専門学校 学生課入試・支援係

〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1番1号

電話 (0599)25-8404

郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類等

① 入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
② 写真票	本校所定の用紙に必要事項を記入のうえ、最近3ヶ月以内に撮影した上半身・正面脱帽の写真(縦4cm×横3cm)を貼付してください。
③ 受検票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
④ 調査書	本校所定の用紙により学校長が作成し厳封してください。
⑤ TOEICテスト 公式認定書(写) 《IP試験の場合は、 スコアレポート (写)》	試験日から過去2年以内に受検したものに限り、 試験当日は、 <u>原本を持参してください。</u>
⑥ 入学検定料	本校所定の「振込依頼票」に必要事項を記入のうえ、 検定料16,500円 を最寄りの銀行から本校指定の送り先(振込依頼票に記載)へ電信扱いで振り込んでください。(現金自動預払機(ATM)による振り込みは不可) なお、ゆうちょ銀行から振り込む場合は、振込依頼票が異なります。詳細は巻末をご覧ください。
⑦ 振込金通知書 (学校提出用) 又は振込受付書	取扱銀行収納印が必要です。ゆうちょ銀行で振り込まれた場合は、振込受付書を提出してください。
⑧ 返信用封筒	受検票等を送付するための封筒です。 封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、374円切手(速達)を貼付してください。持参の場合は不要です。
⑨ その他	現に日本国に在住している外国人は、市区町村長の交付する「住民票」(コピー不可)を提出してください。

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、学力試験、面接試験、TOEICスコア及び調査書の内容等を総合判定して行います。

(1) 試験の期日及び場所

期 日 令和2年6月29日(月)
場 所 鳥羽商船高等専門学校

(2) 試験のスケジュール

科目等	時 間
数 学	9:00 ~ 10:00
面接試験	10:30 ~

(3) 学力試験及び面接の内容等

科目等	出 題 範 囲 等
数 学	基礎数学、微分積分、線形代数
面接試験	卒業研究のテーマについて、ホワイトボードもしくはプロジェクタを用いて7分間程度のプレゼンテーションを行ってください。卒業研究のテーマについてのプレゼンテーションが困難な場合は、専攻科入学後に取り組んでみたい研究テーマについて行ってください。また、その発表内容に関連した事項についての口頭試問が課せられます。

(注意)

英語については筆記試験を行わず、TOEICテスト（IP試験を含む）のスコアで判定します。点数換算は以下の通りです。

$$(\text{英語点数}) = (\text{TOEIC スコア} - 100) \div 5$$

※ 小数点以下四捨五入。

※ TOEIC スコア 600 点以上は英語点数 100 点とし、TOEIC スコア 100 点以下は英語点数 0 点とします。

面接試験で、プロジェクタを使用する場合、ノートパソコン等は各自で用意してください。

4. 受検上の注意事項

- (1) 試験当日は、学力試験と面接を受ける方は**8時40分**までに受付を済ませてください。
- (2) 受検票及び筆記用具は、必ず持参してください。

5. 合格者の発表

令和2年7月3日(金)午前10時に本校に掲示するとともに、受験者全員に可否を文書で通知します。併せて合格者には「合格通知書」を送付します。また本校ホームページに合格者の受検番号を掲載します。

なお、電話等による照会には一切応じません。

6. 入学手続

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を令和2年7月10日(金)までに学生課入

試・支援係へ提出してください。

なお、期限までに「入学確約書」を提出しない者は、入学の意思がないものとして取り扱います。

7. その他の注意事項

入学願書提出後に住所（郵便受取先）を変更したときは、直ちに本校学生課入試・支援係に届け出てください。

V. 海技士国家試験（二級筆記以上）合格者を対象とする選抜

1. 出願資格

高等専門学校（商船学科に限る）を卒業した者又は令和2年9月卒業見込みの者で、海技士国家試験二級(航海)または(機関)以上の筆記試験合格者。

本校の商船学科以外からの出願者は、願書受付期間までに、取得できる学位等について本校学生課入試・支援係に必ずご確認ください。

2. 出願手続き

(1) 願書受付

- ① 期 間 令和2年6月15日（月）～18日（木）
- ② 時 間 9時～16時
- ③ 場 所 鳥羽商船高等専門学校 学生課入試・支援係
〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1番1号
電話 (0599)25-8404

郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類等

① 入 学 願 書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
② 写 真 票	本校所定の用紙に必要事項を記入のうえ、最近3ヶ月以内に撮影した上半身・正面脱帽の写真（縦4cm×横3cm）を貼付してください。
③ 受 検 票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
④ 調 査 書	本校所定の用紙により学校長が作成し厳封してください。
⑤ 海技士国家試験筆記試験合格証明書（写）	海技士国家試験二級(航海)または（機関）以上の筆記試験の国土交通省発行の合格証明書であること。科目合格証明書ではありません。 <u>なお、試験当日は、原本を持参してください。</u>

⑥ TOEIC テスト 公式認定書 (写) 《IP 試験の場合は、 スコアレポート (写)》	試験日から過去 2 年以内に受検したものに限り ます。 <u>試験当日は、原本を持参してください。</u>
⑦ 入学検定料	本校所定の「振込依頼票」に必要事項を記入のう え、 検定料 16,500 円 を最寄りの銀行から本校指 定の送り先(振込依頼票に記載)へ電信扱い で振り込んでください。(現金自動預払機 (ATM) による振り込みは不可) なお、ゆうちょ銀行から振り込む場合は、振 込依頼票が異なります。詳細は巻末をご覧 ください。
⑧ 振込金通知書 (学校提出用) 又は振込受付書	取扱銀行収納印が必要です。ゆうちょ銀行 で振り込まれた場合は、振込受付書を提出 してください。
⑨ 返信用封筒	受検票等を送付するための封筒です。 封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、 374 円切手 (速達)を貼付してください。持参の 場合は不要です。
⑩ そ の 他	現に日本国に在住している外国人は、市 区町村長の交付する「住民票」(コピー不可) を提出してください。

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、面接試験、TOEIC スコア及び調査書の内容等を総合判定して行います。

(1) 面接の期日及び場所

日 時 令和 2 年 6 月 2 9 日 (月) 10 : 30 ~
場 所 鳥羽商船高等専門学校

(2) 試験の内容等について

試験区分	内 容 等
面接試験	卒業研究のテーマについて、ホワイトボードもしくはプロジェクタを用いて 7 分間程度のプレゼンテーションを行ってください。卒業研究のテーマについてのプレゼンテーションが困難な場合は、専攻科入学後に取り組みたい研究テーマについて行ってください。また、その発表内容に関連した事項についての口頭試問が課せられます。

(注意)

英語については筆記試験を行わず、TOEIC テスト (IP 試験を含む) のスコアで判定します。点数換算は以下の通りです。

$$(\text{英語点数}) = (\text{TOEIC スコア} - 100) \div 5$$

※ 小数点以下四捨五入。

※ TOEIC スコア 600 点以上は英語点数 100 点とし、TOEIC スコア 100 点以下は英語点数 0 点とします。

面接試験で、プロジェクタを使用する場合、ノートパソコン等は各自で用意してください。

4. 受検上の注意事項

- (1) 試験当日は、**10時10分**までに受付を済ませてください。
- (2) 受検票及び筆記用具は、必ず持参してください。

VI. その他

1. 出願手続きの照会先

〒517-8501

三重県鳥羽市池上町1番1号

鳥羽商船高等専門学校 学生課入試・支援係

電話 (0599)25-8404

2. 入学時に必要な経費

費目	金額	備考
入学料	84,600円	
授業料	117,300円(前期分)	年額234,600円

(注) 在学中に授業料等の改定が行なわれた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

その他、教科書代、奨学後援会会費、学生会会費などが必要となります。

3. 入学料・授業料等の免除・徴収猶予制度

(1) 入学料

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者が死亡したり、風水害等の災害を受けた場合など特別な事情により入学料の納付が著しく困難であると認められる者には、申請に基づき選考のうえ、入学料の全額または半額を免除し、あるいは徴収を猶予する制度があります。

(2) 授業料

経済的理由によって、納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者、風水害等による災害を受け、納付困難と認められる者には、申請に基づき選考のうえ、授業料の全額または半額を免除する制度があります。

4. 奨学金貸与制度

独立行政法人日本学生支援機構の規定に基づき、人物・学業ともに優秀かつ健康であって学資の支払いが困難と認められる者に対し、本人の申請に基づき、選考の上、奨学金が貸与される制度があります。

5. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通して取得した個人情報は、入学者選抜の資料として使用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度改善のための調査研究

6. 学士の学位取得方法

本校専攻科で単位を修得し、一定の条件を満たした者については、大学改革支援・学位授与機構の審査により、学士の学位を取得できます。

本校専攻科修了時に取得可能な学位は、本校商船学科を卒業した場合、以下となります。なお、他の専攻の区分での学士の取得を希望している場合や本校を卒業していない出願者は、出願を希望する日程の願書受付期間の一週間前までに、取得できる学位等について鳥羽商船高等専門学校学生課入試・支援係に必ず確認して下さい。

専攻科	取得可能な学位	備 考
海事システム学専攻	学士（商船学）	本校商船学科を卒業した場合

7. その他

- (1) 振込済の入学検定料は、次の場合を除き返還しません。
 - ① 入学検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合。
 - ② 誤って入学検定料を二重に振り込んだ場合。
- (2) 出願書類に虚偽の記載のあった場合は入学を取り消すことがあります。
- (3) 氏名等に用いられる漢字にコンピュータで表記できない文字が含まれている場合は、合格通知書等で用いる漢字を JIS 漢字コードの第 1・第 2 水準の文字またはカタカナに置き換える場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 入学願書提出後に住所(郵便受取先)を変更したときは、直ちに本校学生課入試・支援係に届け出てください。
 - ① 受理した出願書類及び検定料は、理由の如何を問わず返還できません。
 - ② 書類提出後は、記載事項の変更は認めません。
 - ③ 出願書類の記載事項と相違した事実が判明した場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。